

自動走行システム・システム実用化WG(第35回)議事要旨

1. 日時 平成28年 1月13日(水)10:00~12:00

2. 場所 中央合同庁舎8号館6階 623会議室

3. 出席者:

(PD代理)	葛巻 清吾	トヨタ自動車株式会社 CSTO 補佐	
(主査)	稲垣 敏之	筑波大学 副学長	
	浅田 浩之	三菱自動車工業株式会社開発本部 車両先行研究部 部長	(代理:前田雅史)
	鶴浦 清純	株式会社本田技術研究所 四輪R&Dセンター 主任研究員	(代理:斎藤徹)
	金光 寛幸	トヨタ自動車株式会社 情報電子システム開発部 主査	
	柴田 英司	富士重工業株式会社 車両研究実験第4部 主幹	
	前川 誠	電子情報技術産業協会(日本電気 PBU イグゼクティブエキスパート)	(代理:佐藤彰典)
	村上 裕一	日本自動車部品工業会(アイシン精機(株) 技術企画部 主席技師)	
	山本 康典	マツダ株式会社 技術研究所 人間機械システム研究 研究長	
	楠 正憲	内閣官房 情報通信技術総合戦略室 政府CIO 補佐官	
	市川 類	内閣官房 情報通信技術総合戦略室 参事官	(代理:大嶋宏明)
	加藤 伸宏	警察庁 長官官房 参事官	(代理:上別府賢二)
	中村 裕治	総務省 総合通信基盤局新世代移動通信システム推進室 室長	
	吉田 健一郎	経済産業省 製造産業局 電池・次世代技術 ITS 推進室 室長	
	河南 正幸	国土交通省 道路局 道路交通管理課 ITS 推進室 室長	(代理:中尾吉宏)
	久保田 秀暢	国土交通省 自動車局 技術政策課 国際業務室 室長	(代理:谷口正信)

(自動走行システム推進委員会)

	岩貞 るみこ	自動車ジャーナリスト	
	片原 尚俊	電子情報技術産業協会(富士通(株) マーケティング改革PJ 室シニアエキスパート)	
	加藤 晋	産業技術総合研究所 研究グループ長	
	川本 雅之	筑波大学 教授	
	清水 和夫	自動車ジャーナリスト	(代理:林愛子)
	永井 正夫	日本自動車研究所 代表理事・研究所長	
	福島 正夫	日産自動車株式会社 環境・安全技術渉外部 技術顧問	

(事務局)

吉川 元淳 内閣府 科学技術・イノベーション担当

4. 議題

1) 事務局連絡

- (1) システム実用化WG 対象施策 進捗状況報告
- (2) SIP 今後の進め方

2) 共通の課題

- (1) 重点5 課題「歩行者事故低減」全体スケジュールについて

3) 平成27年度施策進捗報告

- (1) 【受託時報告】警察庁:施策概要紹介
 - ・警2「交通規制情報の活用による運転支援の高度化」
- (2) 【中間報告】内閣府:施策概要紹介
 - ・内2 「交通事故死者低減効果見積り解析手法に係る調査」

(3) 【中間報告】総務省：施策概要紹介

- ・総 1 「車車間通信・路車間通信技術の開発」
- ・総 1 「歩車間通信技術の開発」
- ・総 1 「インフラレーダーシステム技術の開発」

4) その他

- (1) CES(Consumer Electronics Show)報告(自動走行&コネクタカー トピックス)
- (2) JEITA 自動走行システム研究会のご紹介 (電子情報技術産業協会)

5. 配付資料

資料 3 5 - 1 - 1	施策一覧 (160113 現在)	【非公開資料】
資料 3 5 - 1 - 2	(再掲)：SIP 今後の進め方(第 19 回推進委員会資料・一部修正)	【非公開資料】
資料 3 5 - 2	重点 5 課題「歩行者事故低減」全体スケジュールについて	【非公開資料】
資料 3 5 - 3 - 1	(受託)：警 2 「交通規制情報の活用による運転支援の高度化」	【非公開資料】
資料 3 5 - 3 - 2	(中間)：内 2 「交通事故死者低減効果見積り解析手法調査」	【非公開資料】
資料 3 5 - 3 - 3	総務省：総 1 施策の取組概要	【非公開資料】
資料 3 5 - 3 - 3 - 1	(中間)：総 1 「車車間通信・路車間通信技術の開発」	【非公開資料】
資料 3 5 - 3 - 3 - 2	(中間)：総 1 「歩車間通信技術の開発」	【非公開資料】
資料 3 5 - 3 - 3 - 3	(中間)：総 1 「インフラレーダーシステム技術の開発」	【非公開資料】
資料 3 5 - 4 - 1	ラスベガス CES 報告(自動走行&コネクタカー：トピックス)	【非公開資料】
資料 3 5 - 4 - 2	JEITA 自動走行システム研究会のご紹介	【非公開資料】

参考資料 1 システム実用化WG (第 3 4 回) 議事要旨

6. 議事要旨

1) 事務局連絡

(1) システム実用化 WG 対象施策 進捗状況報告

○ 資料 35-1-1 に基づき、各省庁施策の進捗状況について、事務局より報告があった。

(2) SIP 今後の進め方

○ 資料 34-1-2 に基づき、平成 28 年度予算確定に向けたスケジュールについて、事務局より報告があった。

2) 共通の課題

(1) 重点 5 課題「歩行者事故低減」全体スケジュールについて

○ 歩行者事故低減に関する全体スケジュールの報告について、説明があった。

○ 資料 35-2 に基づき、歩行者事故低減のスケジュールについて、説明と議論があった。

3) H27 年度施策進捗報告

(1) 【受託時報告】警 2「交通規制情報の活用による運転支援の高度化」

○ H27 年度警察庁施策について紹介があり、引き続き受託者の発表があった。

○ 資料 35-3-1 に基づき、報告と議論があった。

(2) 【中間報告】内 2 「交通事故死者低減効果見積り解析手法に係る調査」

○ 事務局より H27 年度内閣府施策について紹介があり、引き続き受託者の発表があった。

○ 資料 35-3-2 に基づき、報告と議論があった。

(3)【中間報告】 総1 施策の取組概要

○ H27 年度総務省施策について紹介があり、引き続き受託者の発表があった。

総1:課題 :自動走行システムに必要な車車間通信・路車間通信技術の開発

○ 資料 35-3-3-1 に基づき、報告と議論があった。

総1:課題 :歩車間通信技術の開発

○ 資料 35-3-3-2 に基づき、報告と議論があった。

総1:課題 :インフラレーダーシステム技術の開発

○ 資料 35-3-3-3 に基づき、報告と議論があった。

4) その他

(1) CES (Consumer Electronics Show) 報告

○ 会議時間切れにより、次回の WG にて報告いただく事とする。

(2) JEITA 自動走行システム研究会のご紹介

○ 会議時間切れにより、次回の WG にて紹介いただく事とする。

7.その他

○ 次回は 2016 年 1 月 27 日(水) 10:00 ~ 12:00 @8 号館 6F 623 会議室にて開催の予定。

以上